採点表

事業者名

採点者氏名

令和７年　月　　日(　)実施

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 審査項目 | 審査の視点 | 配点 | | 評価  (Ａ～Ｅの  5段階評価) | 評価点数 | | 合計評価点 |
| 業務基本方針 | ・生活困窮者自立支援法の趣旨を踏まえたうえで、業務の目的や内容を理解し、地域の実情を把握した基本方針となっているか | 20点 | |  |  | |  |
| 業務実施体制 | ・安定的な経営状態かどうか | 10点 | |  |  | |  |
| ・業務実施に十分な経験・資格等を有する人材が確保・配置され、さらに支援の向上を図る効果的な取り組みがなされるか | 20点 | |  |  | |
| ・業務開始計画は具体的かつ妥当で、遅滞なく業務開始が見込まれるか | 10点 | |  |  | |
| ・センター（事業所）の設置場所及び設備は妥当か | 20点 | |  |  | |
| ・困窮者等への支援の実績があり、適切な支援ができるか | 20点 | |  |  | |
| 支援業務内容 | ・具体的な取り組みが示され、様々な生活困窮者を早期に把握することができるか | 20点 | |  |  | |  |
| ・具体的な取り組みが示され、適切なアセスメントによる的確なスクリーニング、本人の自立を促進するプラン策定が期待できるか | 20点 | |  |  | |
| ・具体的な取り組み・考え方が示され、支援調整会議がその役割を果たし、適切なプラン策定ができるか | 20点 | |  |  | |
| ・具体的な取り組みが示され、包括的・継続的な支援の実施ができるか | 30点 | |  |  | |
| ・具体的かつ実効性ある取り組みが示され、対象者の状況に応じたアフターフォローができるか | 20点 | |  |  | |
| ・現に有するネットワークの活用による支援ができるか | 20点 | |  |  | |
| ・新たなネットワークの構築への具体的な取り組みが示され、支援に資することができるか | 20点 | |  |  | |
| ・具体的な取り組みが示され、支援に資する、また、自立後を支える資源の把握・開発ができるか | 20点 | |  |  | |
| ・具体的な取り組みが示され、対象者の状態に応じた効果的な就労に向けての支援ができるか | 30点 | |  |  | |
| ・業務を総合的に勘案して、関係機関等と効果的な連携が行われ、様々な課題を有する支援対象者の日常生活・社会生活の自立及び就労の実現に向けて、実効性ができるか | 30点 | |  |  | |
| ・就労体験先機関についての新規開拓のノウハウは適切であるか | 20点 | |  |  | |
| 業務全般 | ・業務を総合的に勘案して、生活困窮者への適切な支援と支援を通じた地域づくりができるか | 10点 | |  |  | |  |
| 周知・広報 | ・支援を必要とする人への情報伝達、関係機関への事業周知・連携のための情報発信が効果的に行われるか | 30点 | |  |  | |
| 事業費の積算･業務内容との整合性 | ・業務内容に基づく内訳、積算は適切か | 30点 | 最も安価な見積は30点  2番手以降は計算により評価点を決定 | | | |  |
| 個人情報の取扱い | ・個人情報は厳格に管理され、かつ適切に活かされるか | 30点 |  | | |  |  |
| 評価点総合計 | | 450点 |  | | | |  |